

火の魂の仲間たち、いつも本当にありがとう。

8月になり火の魂カンパニーも新しい期を迎え第9期となった。

創業から数えると丸11年が過ぎ、12年目がスタートしたことになります。

会社の生存率は、創業から5年で14.8%（100社あったら14社、1000社あったら148社の生存）、更に創業から10年になると生存率は6.3%（100社あったら6社、1000社あったら63社の生存）、次に創業から20年になると会社の生存率は0.4%（100社あってもほぼ0社、1000社でも4社）更に創業から20年での会社の生存率は0.021%（100社あっても0社に等しく、1000社であっても奇跡に近い生存率）である。私たち、火の魂カンパニーは100年続く企業を目指しているから、奇跡中の奇跡を起こそうと思っているし、私たちなら必ず100年続くという奇跡を起こせるということを心から信じている。

そんな火の魂カンパニーの奇跡を信じて共に歩む仲間を私は真剣に探している。はじめは何気ない気持ちで火の魂カンパニーを選んだかもしれない。

しかし私たちは地域に必要とされる会社、働く社員に必要とされる会社、そして取引業者様たちにとっても無くてはならない存在になり、火の魂カンパニーで働く社員の一人ひとりが社会から必要とされる人間となることを真剣に目指している集団であることを感じてほしい。

そのためにも、この手紙を読む君の力が必要だから、お客様のために一生懸命になって働いてくれたら嬉しく思います。

さて、今月の社長からの手紙は会社の近況報告をしようと思う。

火の魂カンパニーの3年ぶりの新店舗、博多豚骨ラーメン雷龍がオープンして宮祭りの日に超有名ユーチューバーとコラボオープンイベントを開催した。

あのピコ太郎の動画再生数の日本記録を最近抜いた「ヒカル」というユーチューバーと、ラファエル、更に禁断ボーイズという若者の中では超有名な人たちを新店舗に招いてイベントを開催した。詳細は、8/11以降に YouTuber の《ヒカル》が、イベントの内容を YouTube にアップすると思うので興味がある人はチェックしてほしい。新店舗の雷龍も写っていると思うし、店の周りのパニック状態は、イベント自体の盛り上がりが凄いものだと分かるはずだ。

今後の火の魂カンパニーは、会社を大きくしていく過程で、今回のイベントのようなワクワクするような事を、みなさんと共に楽しみ、人生そのものを楽しみながら、仕事も一生懸命、遊びも一生懸命な会社にしていきたいと思えます。